

# 保幼小中一貫教育説明会

## 豊能町の教育について

令和2年 8・9月

豊能町教育委員会



# 説明の流れ

1.豊能町の現状

2.豊能町の「これからの教育」

3.豊能町の「学校再編」

# 1. 豊能町の現状

# 豊かな自然



# 歴史・伝統文化



# 豊かな人材



# 豊能町の保育所・幼稚園・こども園



吉川保育所  
ひかり幼稚園  
ふたば園



# 豊能町の小学校



東能勢小学校  
吉川小学校  
光風台小学校  
東ときわ台小学校

# 豊能町の中学校

東能勢中学校  
吉川中学校



小規模化

人間関係の固着化

問題行動

いじめ

不登校

発達課題

SNS

体力向上

学力向上



豊能町は  
これまでの取組みを大切に

「豊かな自然」と

「豊かな人材」を活かし

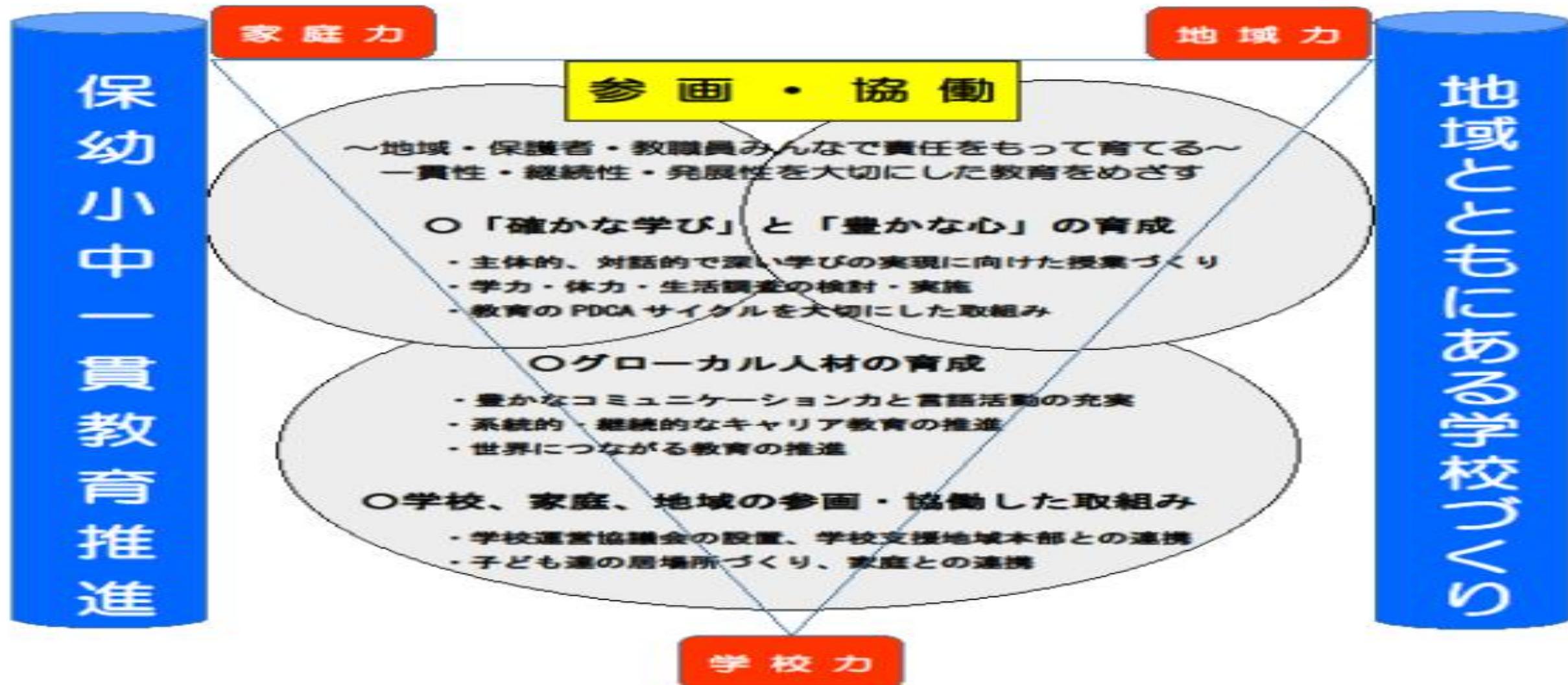
「豊かな子ども」を育てる

新たな学校づくりを進めていきます。

## 2. 豊能町の「これからの教育」について

豊能町のめざす子ども像

豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を生き抜く子ども



# 「豊能町保幼小中一貫教育グランドデザイン」

## 〈めざす子ども像〉

○豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を生き抜く子ども

## 〈進め方〉

○地域・保護者・教職員みんなで責任をもって  
一貫性・継続性・発展性を大切にした教育をめざす

# 「豊能町保幼小中一貫教育グランドデザイン」

## 2つの柱

- ・ 保幼小中一貫教育の推進
- ・ 地域とともにある学校づくり

確かな学びと豊かな心の育成

グローバル人材の育成

学校、家庭、地域の参画・協働

# 保幼小中一貫教育の推進

# 保幼小中一貫教育について

「小中一貫教育」 小・中学校段階の教員がめざす子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育をめざす教育。

「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引き」 出典：文部科学省

# 保幼小中一貫教育について

就学前教育・保育と小学校教育の接続も重要！



## 15年間をつなぐ教育

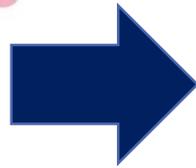
# 保幼小中一貫教育について



小学校  
6年間



中学校  
3年間



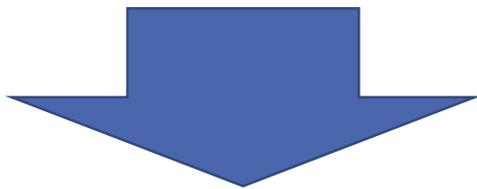
義務教育学校  
9年間

- 校長 1名
- 独自のカリキュラム編成が可能

# 保幼小中一貫教育を推進する背景

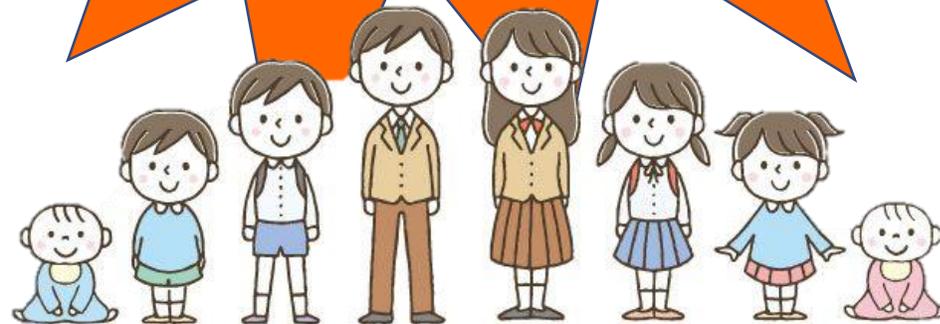
心身の発達の  
早期化

小1プロブレム  
中1ギャップ

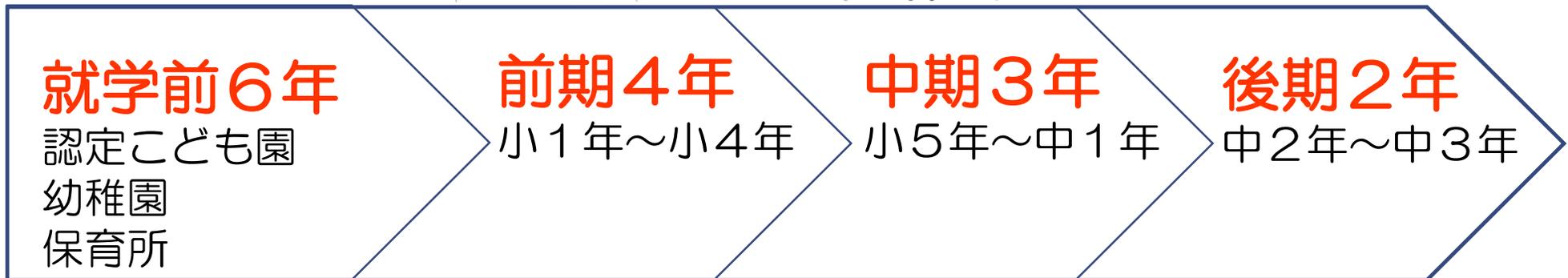


従来の6-3制がフィットしない！

→新しい学びの段階(9年間の区切りを検討)



# 保幼小中一貫教育を推進する背景



学級担任制

教科担任制

基礎・基本の  
土台づくり

基礎・基本の習得

既習内容の活用

発展的・応用的な学習

# 保幼小中一貫教育の具体的施策 ～平成28年度からの取組み～

# 「とよの学」・「キャリア教育」の研究

つきたい力	つきたい力の内容	重点教育活動	乳児・年少/幼児・年中・年長 (0、1、2、3、4、5、6才)	低学年 (7、8才)	中学年 (9、10才)	高学年 (11、12才)	中1 (13才)	中2・3 (14、15才)
かかわる力	人と協力すること・他者を尊重することの大切さを学ぶ	たてわり活動	異年齢交流・ふれあいあそび散歩	たてわり掃除・たてわり遊び	たてわり掃除・たてわり遊び クラブ活動		クラブ活動 運動会たてわり活動	
		地域との交流(人・施設)	地域交流・小中学校との交流 公園めぐり	町探検(公園・川遊び) 保幼小交流	地域学習	たんぼぼの家との交流 保幼小交流	地域の方との交流	保育体験、北摂視察園訪問
		児童会・生徒会活動(自治活動)		児童会	児童会・委員会(専門部)		生徒会・委員会活動	
いかず力	聞いたり、話したり、調べたりしたことを使って、次の活動を考える	自然体験・食育	菜園活動・食育指導	畑・給食・食育指導	畑・米作り・給食・食育指導		給食・食育指導	
		平和学習	平和保育・平和登園日	平和登校日	平和登校日 平和学習・修学旅行	平和登校日 平和学習・修学旅行	平和登校日	平和登校日 平和学習・修学旅行
		国際理解教育	多文化共生	英語であそぼう・多文化理解	世界の中の日本	多文化理解		
みとおす力	将来をイメージしたり、学習計画を立てたりする	当番・係り活動	当番・係り活動	当番・係り活動	当番・係り活動		当番・係り活動	
		仕事調べ・職業体験	お店・仕事見学	お家の人のお仕事・お手伝い お店見学・仕事調べ	ようこそ先輩	職場訪問	職場体験	
		自主企画・自主計画	ルールのある遊び	ルールのある遊び 学級活動	学級活動 自主学習	学級活動、テスト準備計画		
みつめる力	自分のことを見つめたり、周りの人との関係を考えたりする	人権学習(仲間づくり・ジェンダーや障がい者との共生)	仲間づくり 男女のちがひ(ジェンダーについて) 障がい者との交流	仲間づくり・障がい者との交流・人権集会 点字・アイマスク体験・男女のちがひ(ジェンダーについて) スマホ・インターネット学習		仲間づくり・障がい者との交流・ジェンダーについて スマホ・インターネット学習	仲間づくり・障がい者との交流・ジェンダーについて スマホ・インターネット学習 人権校外学習	
		過去を見つめる・将来を考える	誕生会 大きくなった自分(修了式・卒業式)	私の生い立ち	2分の1成人式	卒業式		進路学習 卒業宣言
うごく力	最後までやり通す、自ら積極的にかかわる	運動会・体育祭	運動会	運動会	運動会		体育祭	
		表現活動・学習発表会	お店屋さんごっこ 表現活動(劇・歌・楽器・リズム)	児童会カーニバル・あそびまつり 学習発表会		東能勢フェスタ 展示週間		

# とよの 授業スタンダード

とよのんが  
授業の進め方を  
説明するよー



**授業前** ・チャイム着席をする

☆授業時間を大切にするために、チャイム着席をしましょう。

**授業** ・授業の始めと終わりのあいさつをする

☆あいさつをきちんと行うことで、学習に向かう気持ちが整います。



① 【やってみよう】(課題をつかむ)

☆めあて(課題)を知り、これまでに学んだことをもとに「どうすれば解決できるか」見通しをもちます。

② 【考えてみよう】(自力解決)

☆課題に向き合い、ひとりでじっくり考えます。  
☆考えたことをノートなどにしっかりかきます。



③ 【話し合おう】(学び合い)

☆みんなで協力してお互いにわかったことや気づいたことなどを伝え合い、学びを深めます。

④ 【なるほど、わかった】(まとめ・ふりかえり)

☆学んだことを使って、確認問題や練習問題をします。  
☆今日の学習をふりかえって、「わかった」「できた」ことを自分の言葉でまとめましょう。

**授業後** ・次の授業の準備をする

☆授業後は、次の時間の学習がチャイムと同時に始められるように準備をしておきましょう。

**お家で** ・学習した内容について復習や予習をしよう

☆宿題を必ずしましょう。  
☆学習したことはお家で復習をしたり、次の日の学習の予習をしたりしましょう。



# 豊能町 学校園所 授業公開カレンダー

令和元年 9月 第1号

○授業公開 カレンダーの ねらいと思い		「豊能町 保・幼・小・中一貫教育の推進に向けた取組」の1つです。 まずは、それぞれの学校園所でどんな取り組みをおこなっているのか、 子どもたちはどんな様子で学習しているのか、先生方がそれぞれ何を 大切に授業されているのか、お互いに知り合う機会が少しでも増えれば との思いを込めて作成いたしました。ぜひご活用ください。			
校園所	月	日	曜日	学校園所	教科・時間等・単元内容
幼稚園 保育所 子ども園	9	18	水	吉川保育所	5歳児室内コーナーあそび
	10	9	水	吉川保育所	1歳児室内コーナーあそび
	11	6	木	吉川保育所	4歳児室内コーナーあそび
	12	11	金	吉川保育所	0歳児室内コーナーあそび
	1	22	土	吉川保育所	4歳児室内コーナーあそび
	9	19	木	ひかり幼稚園	みかん組(年少)
	10	16	水	ひかり幼稚園	すみれ組(年長)
	10	17	木	ふたば園	きりん組(3歳児)9:30~10:30
	11	14	木	ふたば園	ひよこ組(0歳児)未定
12	10	火	ふたば園	りす組(1歳児)未定	
小学校	9	12	木	光風台小学校	6年生 道徳(10年研)
	10	24	木	光風台小学校	5限:全学級、6限:国語TM公開授業
	11	26	火	光風台小学校	4年生 人権学習
	2	14	金	光風台小学校	1年生 人権学習
	9	27	金	吉川小学校	2年生 図工
	10	17	木	吉川小学校	4年生 道徳、体育
	11	25	月	吉川小学校	5年生 体育
	12	6	金	吉川小学校	1年生か2年生 算数
	10	10	木	東ときわ台小学校	2限 5年生 国語
	11	1	金	東ときわ台小学校	研究発表会
	10	7	月	東能勢小学校	5限(1:50)1年生 国語
	10	18	金	東能勢小学校	5限(1:20)3学年で公開授業
	11	21	木	東能勢小学校	5限(1:25)5年生 国語
	12	12	木	東能勢小学校	5限(1:35)4年生 国語
中学校	11	8	金	吉川中学校	1年生 体育 6限(14:25~15:15)
	10	25	金	東能勢中学校	小学校児童 給食・授業・部活動体験 12:15~15:40
	11	7	木	東能勢中学校	全学級 公開授業(東能勢フェスタ) 1~5限
	11	19	火	東能勢中学校	2年生 社会(初任者研) 6限
	11	18~22	月~金	東能勢中学校	全学級 校内公開授業週間 1~6限
	12	2	月	東能勢中学校	1年生 伝統文化体験「唐木フォトフレーム作り」5・6限



# 保幼小連携・保幼中連携



豊かな自然と豊かな人材で豊かな子どもを育てる

～ 学校・家庭・地域の参画・協働 ～

各学校園所で大切にしたい「生活規律と学習規律」

令和2年3月

豊能町教育委員会

- 豊能町の幼稚園・保育所から中学校までの15年間で大切にしてほしい「生活規律と学習規律」です。
- この内容をもとに、それぞれの地区の実態に合った目標や内容を【学校・家庭・地域】で考え、取り組んでいきます。

#### ◆生活規律の考え方

(学校園所・学級集団) みんな(全員)が楽しく遊ぶ(生活する)ために必要な行為、行動

#### ◆学習規律の考え方

(学校園所・学級集団) みんな(全員)がわかる学習するために必要な行為、行動

#### 幼稚園・保育所 生活規律(生活のきまり)

- ・自分の気持ちをほなし、人の話を聞こう(話す、聞く)
- ・相手の気持ちを考えよう(かかわり方)
- ・あそび・生活のルールを守ろう(準備)
- ・みんなで使うものは大切にしよう(整理整頓)
- ・あいさつをしよう(あいさつ)

#### 小・中学校 学習規律(学習の作法)

- ・人の話は最後まで聞く(話す、聞く)
- ・自分の考えを自分の言葉で伝える(考える、伝える)
- ・時間を守る(準備)
- ・授業の準備をする(準備)
- ・机の上を整理する(整理整頓)
- ・あいさつをする(あいさつ)



## 「学びのススメ」小学生版

家庭での学習は、将来児童が社会人として自立するための基盤となる大切なものです。学校でも学習内容の定着、学習意欲の向上のため、学習課題を明確にし、「わかる・できる」授業実践のため日々努力しています。家庭・地域の方々と一緒に、より確かな力を養っていきましょう。

家庭学習の充実を図るとともに、子どもたちがよい習慣を身に付けてほしいと思います。

### 【家庭学習の方法】

#### (1) 家庭学習の習慣(家庭学習のポイント)

- ① 毎日必ず宿題をする。 → 家庭学習の習慣化
- ② 宿題後、「家庭学習のめやすの時間」まで学習する。 → 家庭学習の習慣化
- ③ テレビやゲーム、スマホやインターネットを見ながら学習をしない。 → 集中力の向上  
(使用するときの目安—例えば1日1時間等しっかりルールを決める)
- ④ 机の上をきれいにして姿勢をよくして行う。 → 学習の効率化
- ⑤ 学習が終わったら、次の日の準備をする。 → 忘れ物の防止

#### (2) 発達段階による家庭学習

- 1・2年 → 学校の宿題ができる。家庭でも学習しようという気持ちももてる
- 3・4年 → 学校の宿題が確実にできる。宿題以外にも少しずつ家庭学習ができる。
- 5・6年 → 学校の宿題が確実にできる。自主的な家庭学習ができる。

#### (3) 家庭学習の時間のめやす

学年×10分(例えば6年生なら6×10=60分)

#### (4) 家庭学習の内容(宿題以外でこんな学習をしてみたらどうでしょう)

\* 家庭学習ができたらお家の人に見てもらいましょう \*

- 家庭学習の内容例
- 読書をする(例えば週1冊目標) ○漢字練習、漢字調べ(部首、書き順)
  - 漢字ドリル ○意味調べ ○日記 ○教科書の音読・模写 ○歌語集め
  - 計算練習 ○算数ドリル ○教科書の問題練習
  - 自分で問題を作って、解いてみる
  - テストやプリントの問題をもう一度解く
  - 学習で興味をもったものについて調べてみる
  - 授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる
  - 学習の予習(教科書を見る)をする
  - 英単語を覚える ○四字熟語を集める
  - 国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑を使って調べる
  - 日本地図、世界地図を身近に置いて地域の特色や様子について調べる
  - 新聞の記事などに目を通してみる
  - 自然や生き物とふれあい、観察してノートにまとめる
  - 詩や歌の暗唱をする(例えば俳句や百人一首等)



# 今後の取組み

- 「保幼小接続カリキュラム（スタートカリキュラム）」  
の作成
- 「小中一貫カリキュラム」の作成
- 「相互乗り入れ授業」の実施
- 「とよの未来科」の創設
- 「とよのチャレンジ」の実施

# 「保幼小接続カリキュラム(スタートカリキュラム)」の作成

特に、小学校入学当初においては、幼児期において自発的な活動としての遊びを通して育まれてきたことが、各教科等における学習に円滑に接続されるよう、**生活科を中心に、合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定など、指導の工夫や指導計画の作成を行う。**

# 「保幼小接続カリキュラム(スタートカリキュラム)」の作成

〇〇小学校スタートカリキュラム【第2週】

第2週のテーマ…		4/12	4/13	4/14	4/15	4/16
朝の時間	朝の用意(8年生)	朝の用意(8年生)	朝の用意(8年生)	朝の用意(8年生)	朝の用意(8年生)	朝の用意(8年生)
	・ランドセルの片づけ ・宿題や連絡帳を出す ・自由遊び 【朝の食】 ・朝の歌、リズム体操、読み聞かせなど 【あいさつ めいこんになろう】 ・ゲームを通して楽しくあいさつや返事の仕方、出欠のとり方を知る	朝の用意(8年生) ・ランドセルの片づけ ・宿題や連絡帳を出す ・自由遊び 【朝の食】 ・朝の歌、リズム体操、読み聞かせなど 【しせい めいこんになろう】 ・ゲームを通して、正しい姿勢を知る (例)ピタ・ペン・ゲー	朝の用意(8年生) ・ランドセルの片づけ ・宿題や連絡帳を出す ・自由遊び 【朝の食】 ・朝の歌、リズム体操、読み聞かせなど 【ききかた めいこんになろう】 ・ロールプレイ等を通して、唇の閉き方を考える (例)閉き方あいうえお	朝の用意(8年生) ・ランドセルの片づけ ・宿題や連絡帳を出す ・自由遊び 【朝の食】 ・朝の歌、リズム体操、読み聞かせなど 【ならびかた めいこんになろう】 ・体操服に着替える ・就学期にしていたキッズヨガをする ・色々な遊び方を知る ・道具を使った運動遊びをする	朝の用意(8年生) ・ランドセルの片づけ ・宿題や連絡帳を出す ・自由遊び 【朝の食】 ・朝の歌、リズム体操、読み聞かせなど 【がっこう たいすき】 ・学校探検をすることを知り「やくそく」「話し方」について話し合う ※国P.18P.19と関連付けて	朝の用意(8年生) ・ランドセルの片づけ ・宿題や連絡帳を出す ・自由遊び 【朝の食】 ・朝の歌、リズム体操、読み聞かせなど 【がっこう たいすき】 ・グループごとに学校探検に行く (校舎裏・職員室・保健室・音楽室・図書室・体育館・給食室・用務員さん・校長先生・教員先生・保健の先生など)
1時間目	国0.5学0.5	国0.5学0.5	国0.5学0.5	体0.5音0.5	生0.5国0.5	
2時間目	【がっこうめ ことがしたいな】 ・机やいす、引き出しなどの使い方を知る (お道具箱の中身) ・運動場を探検する ・道具を使った運動遊びをする	【いい てんき】 ・運動場や中庭などを探検しながら、草木や生き物に興味を持つ ・見つけたものを絵にかく	【がっこうめ ことがしたいな】 ・自分の兄、姉や遠所の上級生を教え合っから、みんなで上級生の教室を具に行く ・見つけたことを話す	【かきたいものなめに】 ・自分の好きなものやかきたいものを絵にかく ・かいたものを友だちと見せ合う	【がっこう たいすき】 ・グループごとに学校探検に行く (校舎裏・職員室・保健室・音楽室・図書室・体育館・給食室・用務員さん・校長先生・教員先生・保健の先生など)	
	生P.2~P.5 体0.5学0.5	生P.8P.9 生0.5国0.5	生P.6P.7 生0.5国0.5	国P.10P.11 国1	生 P.16~P.19 生1	
下校時刻	11:30			12:00		
時数	生活4 国語5 算数1.5 体育1 音楽1.5 図工1.5 学活2.5					
	スタートカリキュラムを構成する4つの活動形態					
♡	【うきうきタイム(安心を作り、学校がすきになる時間)】 ふれあい交流や遊びを取り入れ、一人一人が安心感を持ち、新しい人間関係を築いていくことをねらいとした活動					
人	【わくわくタイム(学びの芽生えを活かし、学びを楽しむ時間)】 生活科を中核とした、総合的・関連的な学習活動					
本	【くんぐんタイム(学びを深め、意欲的に学ぶ時間)】 教科等を中心とした学習活動					

# 小中一貫カリキュラム

義務教育9年間の各教科の学習事項をすべて配列し  
系統性を明示したものの

- 既習内容を確認し見通しをもった指導ができる
- 小中の無理のない接続を図り、各学年で学習内容を確実に定着させられる

# 小中一貫カリキュラム ～東京都三鷹市の例～

三鷹市小・中一貫教育校 算数・数学 単元系統配列一覧表

		数、量、図形などの感覚を養うとともに、思考力、判断力及び表現力の素地を培う時期				より一層抽象的な概念の構築を図り、思考力、判断力及び表現力をはぐくむ時期		様々な事象に対する数理的な考察・処理する能力や思考力、判断力及び表現力を伸ばす時期		
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	中学校第1学年	中学校第2学年	中学校第3学年
数量関係	関数				数量の関係の調べ方 2つの数量の関係を口、△を使って式に表すこと 2つの変化する数量の対応する値の組を表に表すこと、表から関係や変わり方を調べること 発展 2つの数量の変化に着目する問題 2つの数量の差に着目する問題	割合の意味と用い方 ○比例 2つの数量の関係を口、○を使って式に表すこと 式から2つの数量の対応や変わり方を調べること 発展 2つの数量の変化の規則性に着目する問題	比と比例・反比例 ○比の意味とその表し方 ○比例の意味とその特徴の考察 ○比例のグラフ ○反比例の意味とその特徴の考察 ○反比例のグラフ 発展 比の値、比の簡約 比例配分の問題 比例関係に着目した能率的な測定 比例関係とみなして考える問題	比例と反比例 ○関数 ○比例 ・比例する量 ・座標 ・比例のグラフ ○反比例 ・反比例する量 ・反比例のグラフ ○比例と反比例の利用 ・比例と反比例の利用 発展 複雑な形の面積	1次関数 ○1次関数 ・1次関数の値の変化 ・1次関数のグラフ ・1次関数を求めること ○1次関数と方程式 ・2元1次方程式のグラフ ・連立方程式とグラフ ・1次関数の利用 発展 1次関数の利用2	関数 $y = ax^2$ ○関数 $y = ax^2$ 発展 関数の速さ $y = ax^2$ のグラフ ○変化の割合 ○放物線と直線 ○いろいろな事象と関数 発展 放物線と直線の交点 ○関数 $y = ax^2$ の利用
	資料の活用	個数を絵や図などを用いて表したりよみとったりすること	簡単な表やグラフ 簡単なグラフを読んだり、かいたりすること	棒グラフの読み方、かき方	折れ線グラフの読み方、かき方 発展 棒グラフと折れ線グラフの合わせ	百分率とグラフ ○帯グラフ、円グラフの読み方、かき方 ○百分率「%」の意味	資料の比べ方 ○資料の平均 ○度数分布 ○柱状グラフ	資料の整理 (コンピュータの活用) ○度数の分布 ・階級、階級の幅	資料の活用 (コンピュータの活用) ○母集団と標本 ・全数調査	

# 相互乗り入れ授業



## とよの未来科

「とよの」について学び、その学びで得た経験を活かし、グローバルな視点で「とよのの未来」のために自分たちにできることを考え、子どもたちが主体的に学習に取り組むことをめざす。

# とよの未来科

～とよのを愛し、とよのに誇りをもつ～



# 豊能町 学力・体力・生活調査 『とよのチャレンジ』

## の実施について

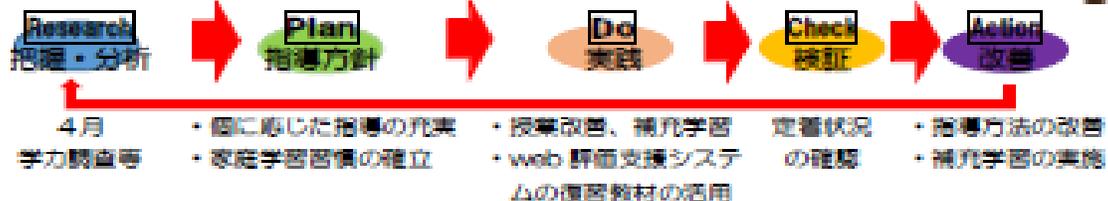


豊能教育委員会では、子どもたち一人ひとりの学習がどのように定着しているかを把握し、それに適した学習指導を行うため、今年度より、豊能町独自の調査を実施します。

これまで全国学力・学習状況調査や各校実施のテスト等を活用しながら、学力の現状を把握・分析し、各校の取組につなげておりましたが、さらに小中一貫教育の実現に向けて、子どもたち一人ひとりのつまずきや学びの変化を毎年連続してみることによって、子どもたちに確かな学力を育むために取組めます。

## 調査の目的

- 子どもたち一人ひとりが、自分の学習状況を正しく知ることで、自分の学力に目標をもち、その向上への意欲を高める。
- 各学校が、子どもたち一人ひとりの学習状況を把握することで、教育の成果と課題を明らかにし、家庭と連携しながら今後の学習指導の改善につなげる。
- 各中学校区の小・中学校で傾向や課題を共有し、義務教育9年間を見通した教育の充実を図る。
- 客観的なデータ（結果）データをもとに、学習意欲や学習習慣、基本的な生活習慣、体力づくりの指導改善に役立てる。
- 町内の子どもたちの学力や学習状況等を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、今後の教育に役立てる。



## 調査対象

- 豊能町立小学校 第2、3、4、5学年
- 豊能町立中学校 第1、2学年

体力調査は、小学校第1学年から中学校第3学年までが対象になります。

## 調査内容

- 学力調査 ※【実施時間：小学校は各教科40分、中学校は50分】

		小2	小3	小4	小5	中1	中2	出題内容等
教科	国語	●	●	●	●	●	●	○出題範囲は、それぞれ前学年の学習内容 ○基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等に関わる内容
	算数・数学	●	●	●	●	●	●	
	理科	-	-	●	●	●	●	
	社会	-	-	●	●	●	●	
	英語	-	-	-	-	●	●	

※国語・英語は聞き取りテストを含む。

- 生活調査（I-check：アイ・チェック） ※【実施時間：小学校・中学校ともに30分】

	小2	小3	小4	小5	中1	中2
生活調査	●	●	●	●	●	●

- 体力調査

種目/学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
握力	●	●	●	●	●	●	●	●	●
上体起こし	-	-	●	●	●	●	●	●	●
長座体前屈	-	-	●	●	●	●	●	●	●
反復横跳び	●	●	●	●	●	●	●	●	●
20mシャトルラン	-	-	-	-	●	●	●	●	●
50m走	●	●	●	●	●	●	●	●	●
立ち幅跳び	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ボール投げ	●	●	●	●	●	●	●	●	●
合計	5	5	7	7	8	8	8	8	8

※小5と中2は全国体力調査の結果を記入し、本調査に活用します。

## 結果等について

- 子どもたち一人ひとりの結果資料をお渡しします。  
※ご家庭でも大切に保管いただき、お子さんの成長をご確認ください。
- 本調査は、文部科学省実施の「全国学力・学習状況調査」とは異なる町独自の調査となります。学習のつまずきや学びの変化を、毎年連続してみることを目的としています。
- 個人の調査結果は、個別指導に活用する以外の目的で使用することはありません。

# 保幼小中一貫教育で見込める効果

-  15年間を一貫した教育 → 学力・体力の向上
-  「小1プロブレム・中1ギャップ」への対応 → いじめ・不登校・問題行動の減少
-  異校種・異学年の交流 → 自己肯定感の向上
-  教職員間の連携・協力 → 教職員の意識・指導力の向上

「豊能町に誇りをもち、  
自信をもって社会を生き抜く子ども」  
の育成をめざします

地域とともにある学校づくり

# 地域とともにある学校づくり

なぜ地域とともにある学校か？

様々な教育課題→「学校だけでは解決できない」

地域ぐるみで応援しよう！

+



# 地域とともにある学校づくり



学校運営協議会制度  
コミュニティ・スクール

**地域の実情を踏まえた特色ある学校づくりを進める**

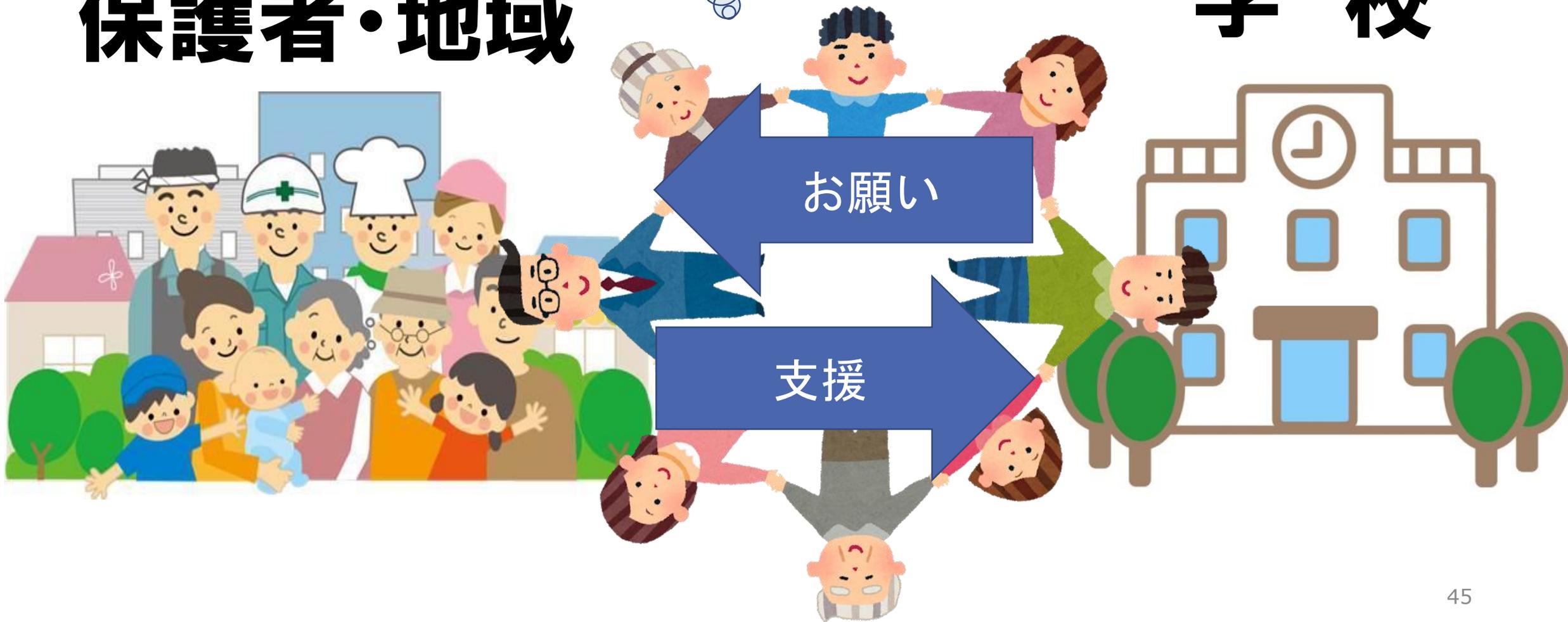
# 地域とともにある学校づくり



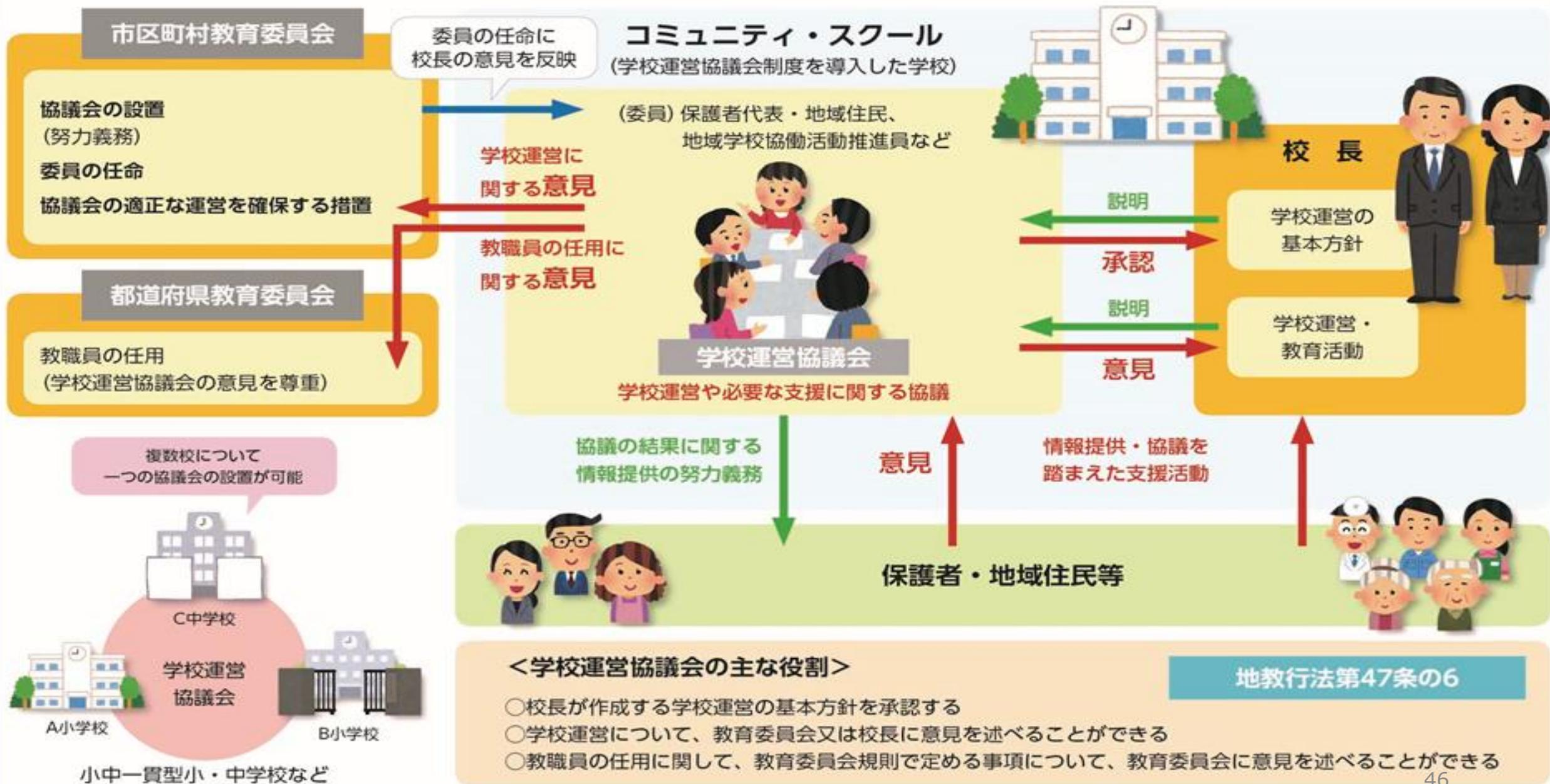
当事者意識！  
同じ目標！

保護者・地域

学校



# コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



# 学校運営協議会構成図(例)

## 学 校

校長  
教職員

学校運営協議会【企画・立案・調整・運営・評価】

委員  
【各部代表】

委員  
【各部代表】

委員  
【各部代表】

委員  
【各部代表】

学 校 支 援 コ ー デ ィ ネ ー タ ー

地域連携部

ミニ運動会  
あいさつ運動  
スクールガード  
学校行事  
など

学習支援部

読み聞かせ  
授業補助  
校外学習見守り  
クラブ支援  
など

環境美化部

資源回収  
草刈り  
花壇整備  
遊具整備  
など

研修・広報部

家庭教育講座  
人権後援会  
広報誌作成  
ホームページ作成  
など

学校支援地域本部

参画・協働



# 学校運営協議会の機能を充実させるために

① 熟議

② 協働

③ マネジメント



# 学校運営協議会の機能を充実させるために

① 熟議（熟慮と議論）

② 協働

③ マネジメント



# コミュニティ・スクールの導入で見込める効果

- ①保護者や地域住民等の理解と協力を得た学校運営
- ②子どもたちの学びや体験が充実
- ③教職員が子どもと向き合う時間の確保
- ④地域ネットワークの形成・地域の課題解決
- ⑤保護者や地域住民の自己有用感や生きがい
- ⑥よい学校・よい地域づくり

## これからのスケジュール

- 令和2年秋 準備会設置
- 令和4年4月 学校運営協議会スタート



### 3. 豊能町の「学校再編」について

# 再編・統合の基本的な考え方

(文部科学省の手引きより)

- 児童生徒の教育条件をよくする
- 地域状況に配慮する
- 小規模校の継続、学校の統合等は首長の判断

# 豊能町の児童生徒数(転出入がない場合)



	現在	5年後	10年後
<b>東地区</b> 小学校+中学校	216	155	98
<b>西地区</b> 小学校+中学校	650	537	367
<b>計</b>	866	692	465

# 再編の検討の経過

## ■ 令和2年1月8日 総合教育会議

「東西にそれぞれ小中一貫校を設置する」(案)が町長より示される

- 令和2年1月 第1回保護者説明会
- 令和2年3月議会 もう少し時間をかけて検討すべき

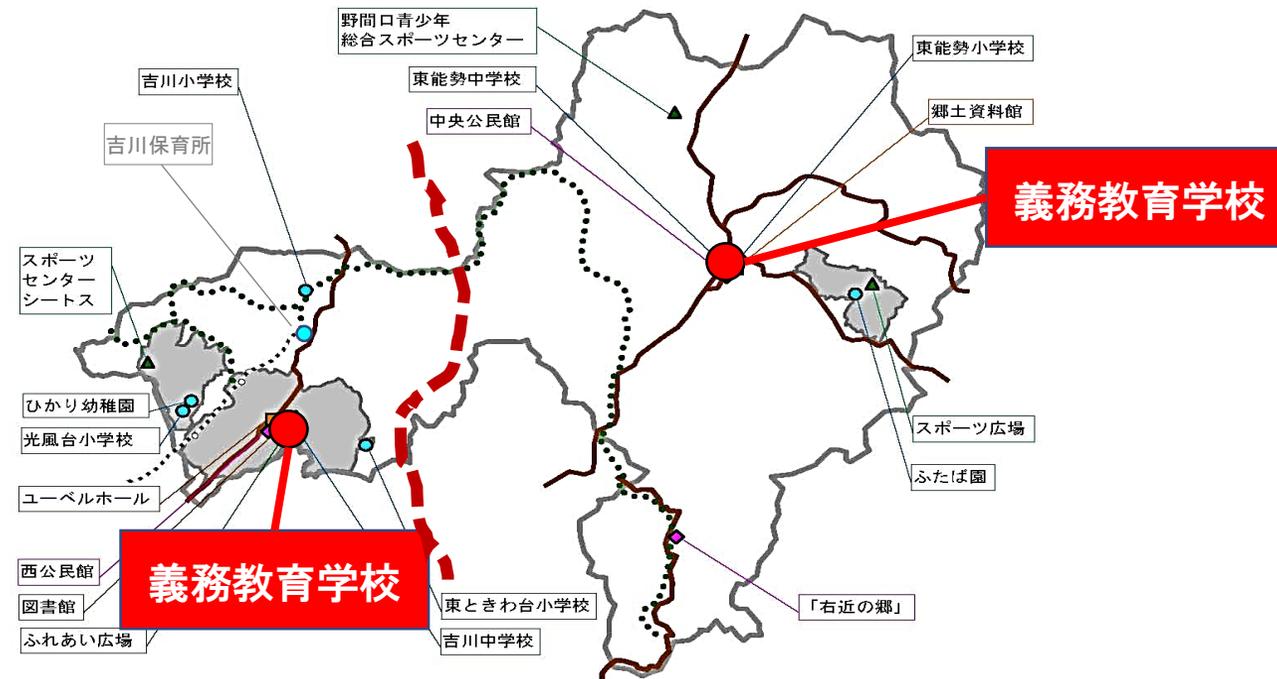


- 令和2年4月～7月 町長と教育委員の意見交換

# 再編の検討の経過

## ■ 令和2年8月12日 総合教育会議

- 東西それぞれに小中一貫校として再編する
- 令和8年4月、義務教育学校としての開校をめざす
- 小中一貫教育はできる所から進める



# 東地区の義務教育学校

- ・設置場所・・・・・・・・東能勢中学校の校舎・敷地を活用
- ・開校時期・・・・・・・・令和8年4月「義務教育学校」として開校予定
- ・改修方法・・・・・・・・教室、トイレ、階段等を改修、一部増築
- ・進め方・・・・・・・・①令和4年4月に5、6年生を中学校へ  
②令和8年4月に1～4年生を中学校へ
- ・再検討の目安・・・複式学級が2つ



# 西地区の義務教育学校

- ・設置場所・・・・・・・・吉川中学校の校舎・敷地等を活用(調整池を含む)
- ・開校時期・・・・・・・・令和8年4月「義務教育学校」として開校予定
- ・改修方法・・・・・・・・現校舎を長寿命化改修
- ・進め方・・・・・・・・令和8年4月に3小1中を再編・統合
- ・こども園・・・・・・・・設置場所等調整(検討中)



# 教育環境の充実

## ・小中一貫教育に必要な教室や施設設備の整備



# 小中一貫教育をできるところから進める

東地区……………「中期」に焦点をあて「教科担任制」「50分授業」  
「5年生からの部活動」等の検討を進める

西地区……………「とよの未来科」「授業スタンダード」「義務教育  
9年間を見通した教科指導」等の研究を進める



# 東西のよさを活かした教育

- それぞれの地域に応じた特色ある教育の推進
- 東西でスカイプ(webを通じて映像を送る)などを活用した授業等の推進
- 東西の交流
  - 校外学習、体験学習、児童生徒会サミット、行事等の合同企画実施
  - 部活動の合同練習等

すべては、豊能町の未来を担う子どもたちのために



豊能町に誇りをもち、この学校で学んでよかったと思える魅力ある「新しい学校」をつくっていきます

ご清聴ありがとうございました

